

デジタルマルチトランスデューサ

KA2A

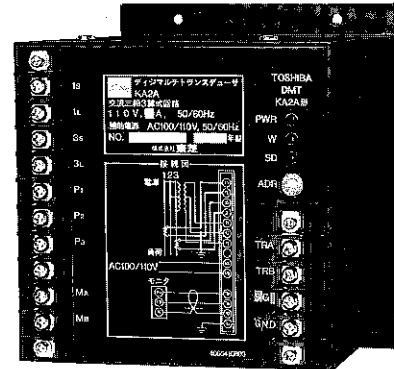
計測項目(10点)……有効電力量、無効電力量ほか(三相3線)

■概要

「デジタルマルチトランスデューサ」は回路の有効電力量、遅れ無効電力量、有効電力、進み無効電力、遅れ無効電力、電圧、電流、周波数を測定しシリアル信号でデータを出力します。

■特長

- 複合機能形のため取付けスペースが節約できます。
- シリアル出力信号(RS485)のため配線が簡素化できます。
- 専用LSI使用により高信頼度です。
- 入力と出力はフォトカプラにより分離されています。
- 力率の算出は、センタ(TOSCAMシリーズ)側で行います。



■演算部仕様

項目	有効電力量	無効電力量(遅れ)	有効電力	無効電力(遅れ)	無効電力(進み)	電圧 $\frac{P_1-P_2}{P_3-P_2}$	電流 $\frac{I_s-I_L}{I_3-I_L}$	周波数	
測定回路	三相3線								
定格電圧	/110V								
定格電流	/5Aまたは/1A								
定格周波数	50Hz/60Hz共用								
電源	定格電圧 AC100/110V、50/60Hz (電圧変動範囲 -10%~+10%)								
入力範囲	5A	0~1.2kWh	0~1.2kvarh	0~1.2kW	0~1.2kvar	0~1.2kvar	10~150V	0.25~0.6A	47.5~52.5Hz /57.0~63.0Hz
	1A	0~0.24kWh	0~0.24kvarh	0~0.24kW	0~0.24kvar	0~0.24kvar		0.05~1.2A	
許容差	*1 ±2.0%	*1 ±2.5%	*2 ±1.0%	*2 ±2.0%	*2 ±2.0%	*2 ±1.0%	*2 ±1.0%	*2 ±1.0%	±0.1Hz
サンプリング時間	1秒/項目								
*3 応答時間	最大4秒								
絶縁耐圧	AC2000V								
負担	P ₁ -P ₂ : 0.1VA I _s -I _L : 0.2VA M _A -M _B : 7VA P ₃ -P ₂ : 0.1VA I ₃ -I _L : 0.2VA								
通信方式	半二重通信方式								
伝送速度	19200bps								
伝送距離	1000m(Max)								
伝送回路特性	RS485								
動作温度範囲	-10~55℃								
構造	表面取付、前面接続								
質量	約1600g								

注1) 有効電力量、無効電力量の許容差はJIS C1216、1263に準拠。誤差の算出方法は次式による。

$$\text{誤差} = (\text{計量した電力量} - \text{真の電力量}) / \text{真の電力量}$$

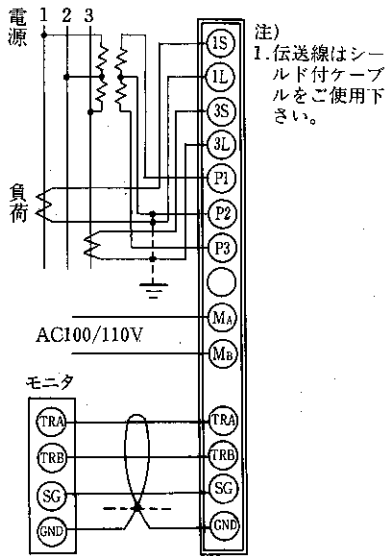
注2) その他の項目の許容差はJEMIS019に準拠。誤差の算出方法は次式による。

$$\text{誤差} = (\text{出力の真値} - \text{出力の規定値}) / \text{基底値}$$

注3) 応答時間とは定常出力値の1%内に納まるまでのステップ応答時間を意味する。

KA2A

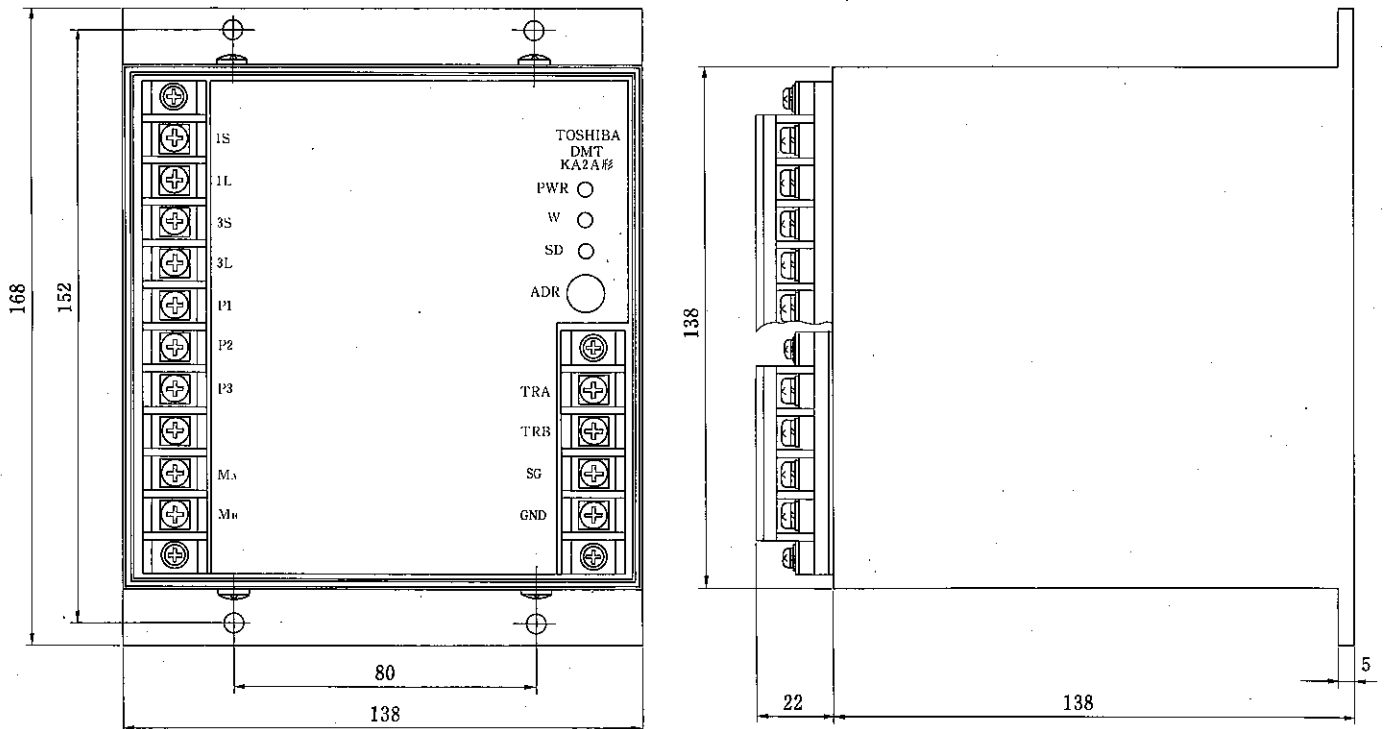
■接続図



■ご注文の際は下記事項をご指定ください。

1. 形名
2. 定格電流

■外形寸法図



記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させていただくことがあります。

'89. 1 (TU)初版
'95. 3 (TU)第3版